



造幣局

*Mint Club*

ミントクラブ

## 平成17年 大阪の桜の通り抜け・広島の花のまわりみち

毎年この時期になると、造幣局の桜の通り抜け・花のまわりみちの話題が、もうすぐ日本列島に春が来る！を告げ、人々は「桜だ」「花見だ」と華やかな明るい気分で落ち着かなくなるような気がします。

桜は毎年ほとんど同じ時期に花を咲かせ、遠くの山の中にあっても目立つことから、昔から農作業の目安とされてきました。昔から生活の中で桜を楽しんできた私たちは本当に桜が好きなのでしょう。

また、1年かかる咲かせた花が、春の風に散っていくさまに何とも言えない感情を、一人一人がもたれることと思います。

大阪・広島の造幣局の桜をご鑑賞いただきたいと思います。

今年の花は、桜の通り抜けが「紅華」、花のまわりみちが「天の川」です。

「紅華」



桜の通り抜け会場周辺図



期間 平成17年 4月13日（水）～19日（火）

時間 平日 午前10時～午後9時  
土日 午前9時～午後9時

場所 大阪市北区天満 造幣局構内

最寄駅 地下鉄谷町線天満橋駅  
(天満橋駅側南門から北門への一方通行)

造幣局のホームページ (<http://www.mint.go.jp>) で詳しく紹介しています。

「天の川」



花のまわりみち会場周辺図



期間 平成17年 4月20日（水）～26日（火）

時間 午前10時～午後8時

場所 広島市佐伯区五日市中央  
造幣局広島支局構内

最寄駅 JR山陽本線五日市駅



平成17年桜の通り抜け貨幣セット  
今年の花「紅華」  
販売価格：1,800円  
(昨年より100円下げています。)

## 平成17年桜の通り抜け・花のまわりみちで販売する製品のご案内

今年も各地で桜の開花が聞かれる今日この頃となりました。

大阪の春の風物詩である当局の「桜の通り抜け」の桜は、昨年同様に立派な花をご観賞いただけることと思います。

今年も「桜の通り抜け」において、桜の通り抜け貨幣セット及び桜の通り抜けを記念した記念メダル（銀メダル、銅メダル）の販売を予定していますので、ご来場の折りには是非お買い求めいただきますようご案内いたします。

また、広島支局において開催いたします「花のまわりみち」においても、花のまわりみち貨幣セットを販売いたしますので、あわせてご案内いたします。

なお、今年の貨幣セットは、貨幣を固定する中板にも「今年の花」等をカラー印刷した、より豪華なデザインで、通り抜けの記念に最適なものとなっております。



平成17年花のまわりみち貨幣セット  
今年の花「天の川」  
販売価格：1,800円 (昨年より100円下げています。)



詳細は下記にお問い合わせください。

お問い合わせ先

造幣局お客様サービスセンター

TEL06-6351-2626(直)

お掛け間違えのないようご注意ください。

## スイス・バーゼル ワールド・マネーフェアに参加

本年2月11日から13日の期間、スイスのバーゼルにおいてワールド・マネーフェアが開催されました。このフェアは毎年年初に開催され、今回で34回を数える極めて歴史のある国際的規模の貨幣フェアです。

今回造幣局は、名誉ゲストとして参加することとなり、従来の6倍の広さのブースで貨幣セット、金属工芸品の展示・販売を行い、名誉ゲストとしての注目度の高さも加わって、持参した貨幣セットは、完売となり好評でした。

ブースでは展示・販売活動の他、ヨーロッパを始め各国の貨幣ディーラー15社との商談を行ないました。さらに、各造幣局等が自社の製品を発表するメディアフォーラムにおいて、西原理事長が、記念貨幣や当局ブースでの展示品の紹介を行ないました。

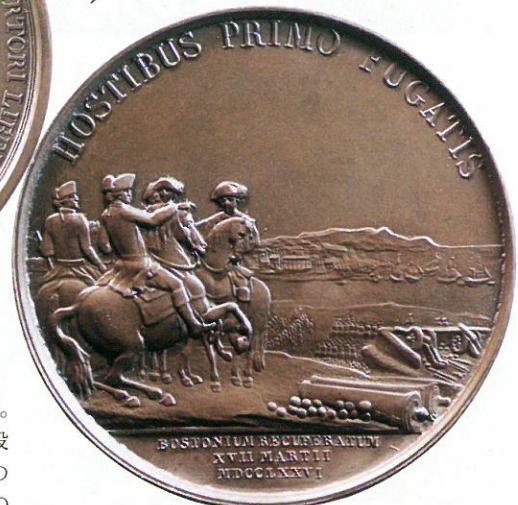
この極めて歴史のある全世界の貨幣関係者が注目するワールド・マネーフェアにおいて、名誉ゲストを務めることができたことは大変栄誉な事であり、例年以上に造幣局及び造幣局製品を強くアピールすることができ、大きな成果を上げることができた3日間でした。



西原理事長による製品紹介

造幣局ブース

## 造幣博物館所蔵・外國章牌紹介 12



A. 総司令官ジョオジ・ワシントン顕彰牌、表。  
青銅。直徑67.8mm。重量160.3g。深めの三段覆輪。George Washington (1732~1799) の右向肖像。周縁部にラテン語で「GEORGIO WASHINGTON SVPREMO DVCI EXERCITVM ADSSERTORI LIBERTATIS. COMITIA AMERICANA (最高司令官にして“自由”の守護者たるジョオジ・ワシントンへ。米國議會より。)」の文字。肖像の下に小さく「DU VIVIER PARIS.F.の署名。原型彫刻はパリのフランス造幣局の主席彫刻家であったPierre Simon Benjamin Du vivier (1730~1819) である。彫刻は引締まってゐて流麗で秀れてゐる。栗色の煮込仕上も美しい。アメリカの独立戦争の時の顕彰牌は殆どフランス造幣局が作ったものである。バンジヤマン・デュヴィヴィエはアメリカの爲の原型を幾つも手がけてゐる。實寸での極印直彫によるものである。

B. 全左、裏。深目の二段覆輪。左側に馬上にあって前方、灣内の英國艦隊を指すワシントン將軍とその部下達。灣の向う側にはボストンの市街が見える。灣のこちら側の平地には米軍が展開してゐる。右端に、車の付いた大砲が二門。右手前の地上には大砲が二門横たはっており、砲弾十六個が見える。大砲の表面に「DUVIV」の署名がある。上縁部にラテン語で「HOSTIBUS PRIMO FUGATIS (敵軍の初めての退却)」の文字。此等の文字は殆ど完全に覆輪に接してゐる。下部の弦月形部にラテン語で「BOSTONIUM RECUPERATUM XVII MARTII MDCCCLXXVI (1776年三月十七日、ボストンを奪回す。)」の文字。此の章牌は1775年に始まったアメリカ独立戦争に於て、英軍をボストンから撤退せしめたワシントンの最初の勝利を顕彰したものである。

(元工藝管理官 松岡隆範 記)

(本稿は、筆者の意向を尊重して筆者の表記をそのまま掲載しています。)

造幣局博物館の展示品については、2003年6月号（第5号）以降7回に渡り紹介してきましたが、1階の展示品の紹介が2004年12月号（第11号）で終了しましたので、しばらくお休みを頂いた後に2階展示室の紹介に移りたいと思います。

今回は、親からもらった大事なお年玉や人知れずへそクリとしてお金を貯めておくために誰でも持った経験のある貯金箱について、「世界の貯金箱博物館」湯川館長に執筆していただきました。

## 世界の貯金箱博物館

日本はもちろん、欧米や中南米、アジア、中東など世界60ヶ国の今と昔の貯金箱を約12,000個収蔵。

世界の貯金箱博物館は全国でもユニークな博物館です。

楽しい仕掛けのある貯金箱、外国の珍しい貯金箱など多種多彩。貯金箱と暮らしをテーマに貯金箱の歴史、貯金箱に見る世界の風俗など、楽しくご覧いただけます。



世界の貯金箱博物館  
館長 湯川清和

1984年（昭和59年）開館、今年で22年目を迎える世界的にも珍しい博物館



阪神電車尼崎駅から南西へ徒歩5分

世界の貯金箱博物館  
開館日 火曜日～土曜日・入館無料  
開館時間 午前10時～午後4時  
休館日 日・月・祝休日・12月29日～1月5日  
所在地 尼崎市西本町北通3丁目93番地  
TEL 06-6413-1163・06-6412-5402

ホームページ <http://www.amashin.co.jp>



### ・貯金箱の歴史

（外国）

貯金箱のルーツというと、アジアでは今から2100年前、前漢時代のもので、中国雲南省の王族の墓から出土した「貯貝器（チョバイキ）<sup>①</sup>」だろうと考えられています。

これは、青銅製で円形筒型をしており、当時は「子安貝」がお金として使われていたので、貯貝器はつまりお金を貯める器といえるでしょう。ですから、今も財貨に関する漢字には「貝」という字がくっついているのです。

ヨーロッパでは、貴金属の小片などを入れてもらうために教会に置かれた「献金箱」が貯金箱のルーツといわれます。

これは貨幣が登場する前から使われており、エジプトやギリシア、エルサレムなどの古い遺跡で発見されています。

やがて、紀元前7世紀頃に貨幣が生まれ、古代ギリシアのオリンピア遺跡からは紀元前300年頃の宝物寺院の形をした貯金箱<sup>②</sup>が発見されています。これは粘土製でテサウロスと呼ばれ、やがてトレザー（金庫）という言葉の語源になったといわれるものです。

さらに、古代ローマの遺跡からは3～4世紀の洋梨型の陶器製貯金箱<sup>③</sup>が数多く見つかっており、当時の人々が貯金箱と深くかかわっていたことがわかります。この貯金箱の型は女性の乳房をかたどっているともいわれ、これは新しい生命を生む女性への尊敬から貯金箱の形になったといわれております。これが貯金箱型の前身となりヨーロッパの貯金箱の伝統的な形として、イタリアなどでは現在もこの形の貯金箱が使われています。

（日本）

日本の貯金箱のルーツはというと、縄文時代の末頃から現れる「かめ」ではないかと考えられています。その頃、稻作が始まり、種もみや穀物を貯える必要が起きました。「かめ」は口よりも胴の部分が大きく内部が広くて物を入れておくのに適した形です。「貯える」「備える」という考えが、この頃から始まっているといえます。だから、「かめ」や「壺」は貯金箱の元祖というべきものでしょう。

室町時代あたりになると、壺の形も使用目的に分けて作られるようになり、その中のひとつに伊賀で焼かれた「せんべい壺<sup>④</sup>」という深さ28cmぐらいの壺があります。この壺は錢が入って出土するので、「せんべい」とは「錢瓶」の意味ではないかと思われます。とすると、これは具体的に名づけられた貯金箱の祖先といえそうです。

## ・欧米とアジアの貯蓄意識の違い

欧米の人々は日曜日になると教会に行き寄付をしたり助け合い運動があれば募金をしたりするために貯金をするという「人のために貯金をする」という考え方が一般的であります。

一方、私たちの日本はじめ、韓国、中国の漢字圏では「自分のために貯金をする」という意味が強く、このことから欧米とアジアでは、単に貨幣経済の発達の差だけでなく、宗教をはじめ、文化の違いが感じられます。貯金箱自体にも欧米と日本の貯蓄意識の違いが現れています。

外国の貯金箱は出し入れが何回もできる鍵付の貯金箱<sup>⑤</sup>が多く作られました。明治から大正に作られた日本の貯金箱は自分のために貯金するものですから、お金を入れることができても出すことができず壊されました。その点、外国の貯金箱は、献金とか募金に何回も出し入れに使える貯金箱が早くから作られました。

以上のことから、日本では貯金箱のことを面白い別の呼び名もありました。大正時代までに作られた貯金箱は、出し口がなく壊さない場合には出せない。そういうことから入れてしまったら二度と出せないことから「地獄落とし」とか「地獄」などの呼び方がされていました。また、お隣の国、韓国では「啞壺（ボンゴリ）」と呼ばれていました。これは黙々と無言で貯める壺の意味です。中国は「撲満」という名で呼ばれており、これは字のとおり「いっぱいになら打ち壊す」という意味です。つまり韓国も、中国も日本と同じように壊さない場合には出せない貯金箱が大部分を占めていました。



① 貯貝器 (前漢時代・青銅)



② 宝物寺院形 テサウロス  
(紀元前300年頃・粘土・写真は複製)



④ せんべい壺 (室町時代伊賀焼)



③ 洋梨型  
左: 3~4世紀古代ローマ地方・粘土・複製  
右: 現代スペイン



⑤ ジョッキ型 (中世ヨーロッパ・金属)

## 平成17年4月～6月の貨幣セット販売のお知らせ

販 売 区 分	名 称	販 売 価 格	備 考
通信販売	平成17年銘 敬老セット	受付時（6月上旬以降）にDMでお知らせします。	
	遺産セット		
通年販売	平成17年銘 ジャパンセット	1,900円	造幣局正門の売店で販売しています。電話での予約も受付ていますが、送料は負担して頂く事になります。
	ペーパーウェイト	3,900円	
	記念日セット	2,000円	
	同上録音機能付き	2,900円	

## 貨幣セット等の抽選方法についてのQ & A

販売予定数を超える多くの申し込みを頂いた場合には、抽選により購入して頂く方を決定していますが、その抽選方法のQ & Aを作成してみました。

### Q. 抽選は職員のみでやっているのですか。

A. 中部国際空港開港記念5百円プルーフ銀貨幣セットの抽選会の記者発表は、平成17年1月19日（水）に、東京、大阪、広島の記者クラブにて行い、抽選会は1月24日（月）に実施いたしました。その抽選会の模様はテレビや新聞等のメディアにも取り上げられております。

また、抽選者及び立会者については、厳正かつ公正な抽選を行う観点から第三者に依頼しています。

抽選者（2名） 中部国際空港株式会社取締役、貨幣セット顧客  
立会者（2名） 大阪中央郵便局長、造幣局理事長

他の貨幣セット等の抽選についても、公開して行っております。

### Q. 申込はがきの当落はどのようにして決めるのですか。

A. 次のとおりです。

- ① 応募はがきの到着順に番号を付します。（1から1000番までの繰り返し）
- ② 抽選会を実施し、抽選機（コンピュータ）により当選番号を確定します。
- ③ 当選番号の付されているはがきを抜き取ります。  
※ この段階では一人のはがきが複数枚当選されている可能性があります。
- ④ 当選はがきをコンピュータ登録します。  
※ この段階で、一人のはがきが複数枚当選されていても、一枚のみの当選とする名寄せを行います。
- ⑤ 当選者に払込書を送付します。（名寄せにより一人一枚のみです。）

2005年日本国際博覧会記念  
貨幣セット抽選風景



聖徳太子肖像メダル（金）の  
抽選風景



中部国際空港開港記念  
貨幣セット抽選者



# 平成17年桜の通り抜け記念メダルの販売について

造幣局では、毎年当局で開催しております「桜の通り抜け」を記念したメダルを販売することといたしました。このメダルの表には、春の訪れを喜び、花を開花させるサクラの精をイメージしたデザインを配し、裏には、2005年の今年の花である「紅華」をデザインしています。

特に、銀メダルと銅メダルには、カラーコインの製造技術を用いて「紅華」の花に美しいカラー印刷を施しています。「紅華」は、濃紅色の花が密生して咲き、咲き方が華やかであることからこの名前が付けられています。是非、この機会にお客様のコレクションの一つにお加えいただき、永くご愛好いただければ幸いです。

## 金メダル



素材：純金  
直径：40mm  
重量：約95g  
仕様：ブルーフライク(裏面のみ)  
ケース：人工スエード張りケース  
その他：造幣局製、ホールマーク  
販売価格：300,000円  
(消費税、送料込み)  
販売数量：1,000個

(申込多数の場合は、販売数を変更することがあります。)

## 銀メダル



素材：純銀  
直径：55mm  
重量：約135g  
仕様：銀いぶし仕上げ  
カラー印刷（裏面）  
ケース：人工スエード張りケース  
その他：造幣局製、ホールマーク  
販売価格：18,000円(消費税、送料込み)  
販売数量：6,000個

(申込多数の場合は、販売数を変更することがあります。)

## 銅メダル



素材：丹銅  
直径：55mm  
重量：約110g  
仕様：ブロンズ仕上げ  
カラー印刷（裏面）  
ケース：アクリルケース  
その他：造幣局製  
販売価格：5,000円(消費税、送料込み)  
販売数量：6,000個

(申込多数の場合は、販売数を変更することがあります。)

申込数の制限：なし

申込期限：平成17年4月18日(月)

消印有効（郵便局の消印のあるもののみ有効とさせていただきます。）

申込方法：

付属の申込はがきでお申込みください。

なお、お知り合いの方でメダルのお申込みを希望される方がおられましたら、次の申込先まで官製はがきでお申込みいただけますようお伝えいただければ幸いです。

(申込先)

はがき表 〒530-0043

大阪市北区天満1-1-79 造幣局 通り抜けメダル係

はがき裏 1) メダルの種類（金・銀・銅）及び数量

2) 氏名（フリガナ）

3) 電話番号

4) お客様コード（造幣局に登録のある方のみご記入ください。）

5) 郵便番号

6) 住所（フリガナ）

受付された方への連絡：4月中旬頃から振込用紙を順次送付いたします。

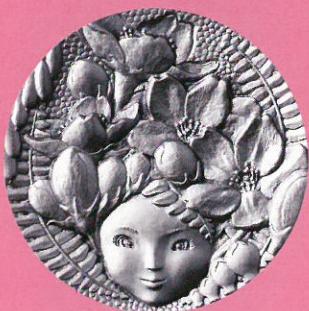
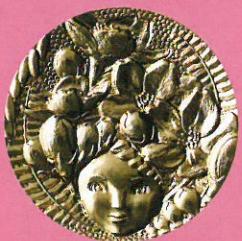
問合せ先：造幣局お客様サービスセンター TEL 06-6351-2626 (直)  
※お掛け間違えのないようご注意ください。



発行所 独立行政法人 造幣局  
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目1番79号

電話 06(6351)6928  
造幣局ホームページ http://www.mint.go.jp/  
編集兼発行 事業部販売事業課顧客サービス室  
平成17年3月31日発行(第12号)

このミントクラブはエコマーク商品に認定された再生紙を使用しています



*Japan Mint*